



イラストやデザインの力で世の中を、未来を明るく!

はじめまして!【ひろがり工房】という屋号で夫婦でイラスト・デザイン制作を行っている、河合幸代と申します。イラストやデザインとは一体どういうものか? 正直に言うと未熟な私には言葉でうまく表現することが出来ません。それでもチラシやポスター、イラスト制作の依頼を受けた際には、とても大きなこだわりを持って取り組んでいます。

我々ひろがり工房では、『お届けするのは作品ではなく、心からの笑顔です』をモットーに、お仕事を依頼してくれたクライアントさんはもちろんの事、その先にいるチラシやポスターを目にする一人一人にもワクワクや楽しさ、本当の意味での幸福をお届け出来るようにと、その事を第一に考えて制作活動を行っています。



<いなぶ観光協会様／ひな祭りチラシ>

例えば、どのような制作事例があるかと申しますと、こちらは愛知県豊田市にある「いなぶ観光協会」の施設「どんぐり工房」様からご依頼いただいた、2020年のひな祭りイベントのチラシです。

どんぐり工房のおひな祭りは「福よせ雛」といって、家庭で役目を終えたお雛様にもう一度活躍の場を作ろうというもので、毎年ユニークなテーマを設けて展示する愉快で楽しいおひな祭りです。

スタッフの皆さんが、展示を見に来てくれた人を精一杯楽しませようと、小道具や飾りつけなどを本当に一生懸命に作っています。そのスタッフの皆さんの想いを一人でも多くの方に伝えるように、一度見たらなんだか気になってしまうような、思わず手に取りたくなるようなイラストを使いながら、勢いのある雰囲気で作っています。

一般的なひな祭りからは想像できないような色づかいやタイトルも、とにかく目にした人が一度は「ナダコレ?」「何だろう?」と思ってもらえるように、「なんだか良くわからないけど、楽しそう!」そう思ってもらえるように作っています。イラストもただ単にひな祭りがイメージできるものを描くのではなく、そこから物語が始まりそうな、キャラクターが動き出しそうな、目にした人がいろいろな事を想像できるように、イキイキと描くことを心がけています。

チラシの裏面には会場周辺のイラストマップが描かれていますが、このイラストマップには仕掛けがあり、折目で折ると文庫本の「ブックカバー」としても使えるというものです。

クライアントさんからの希望で、「ひな祭りイベントが終了しても、チラシを捨てずに手元に置いてもらいたい」と言われた事から、このアイデアをひねり出しました。実際に皆さんがブックカバーとして使ってくれたかどうかはわかりませんが、このアイデアは非常に面白いと好評で、コミュニティセンターなどに置かれたチラシは余る事もなく、多くの人の手に渡り、クライアントさんも大喜びしてくれました。



<コロナ禍でのひな祭り>

そして今年もまた、ひな祭りのチラシとポスターを依頼されたのですが、今回は新型コロナウイルスの影響もあり、飲食を伴うイベントの自粛など規模は若干縮小傾向にある内容でした。

しかし、寒さ厳しい山里の人達が春を待ちわびる思い、どんなに暗い世の中でも町や施設に華やかなお雛様を飾って、お雛様の世界・夢の世界だけでも自由や楽しさを届けたいという思いに精一杯応えるように、今年は華やかな色使い、春がやって来てウキウキするような、そんな雰囲気仕上げました。



裏面に関しては、会場とイベントの案内を載せて欲しいとの事だったのですが、イベント数も減りそのまま記載しても淋しいものになってしまうため、なんとか楽しさを感じてもらえるように、会場に足を運ぶ前からワクワク感を感じてもらえるように、「すごろく」仕様の案内を作りました。

こちらは実際のすごろくとしても遊べますが、イベント情報がしっかりと伝わる事をメインに、楽しいながらも分かりやすく仕上げています。このアイデアにクライアントさんはとても喜んでくれましたが、私の目標としてはその先にいる人、町でこのチラシを手にとった人が、一人でも多く笑顔になってくれたらいいなと願っています。

新型コロナウイルスの影響で、ひな祭りに行きたくても行けない人も実際には多いと思いますが、それでもチラシを見た方が少しでも笑顔になり、いなぶのひな祭りの存在を知り、来年・再来年と足を運んでくれるように。その楽しさやワクワクが未来に繋がってくれたらいいなと、心の底から願っています。

今回紹介させていただいたひな祭りのチラシだけでなく、他のお仕事でも、SNSにアップしているオリジナルイラストに関しても、とにかく目にした方がいろんな物語を想像して楽しんでもらえるように、自分なりに精一杯工夫しながら描いています。

もし、世の中を明るく、人々を笑顔にできるのであれば、その方法はイラストやデザインでなくても良いとさえ思っています。しかしながら、やっぱり今の自分にできる事はイラストやデザインで表現する事なのかな?とも思っています。

そんな感じで、今日も明日も明後日も、我々ひろがり工房はイラスト・デザイン制作に情熱を注いでいます。

